

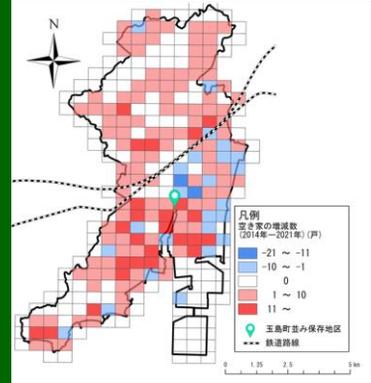


親子で住まいを 未来につなぐ —「脱・空き家」教育—

岡山大学「脱・空き家」教育プロジェクト

倉敷市の現状と課題

人口減少や高齢化といった社会問題を背景に、**空き家は増加**している。倉敷市においても、空き家の増加傾向が見られる。県が指定する「歴史的町並み保存地区」に選出されている玉島町並み保存地区周辺では空き家の増加数が突出して高い。



2014年から2021年での空き家の増減

空き家の発生と対策

空き家の取得には**相続時**に発生している割合が高く、**発生抑制**などの早期アプローチが重要である。

IDEA 2つの「つなぐ」の実現で明るい町を目指す！

地域とつなぐ

- ◆小学3・4年生対象の**社会科副読本**に
 - ①町の歴史的背景
 - ②町の現状
 - ③空き家に関する内容を掲載
- ◆子供達が問題意識と地域愛着をもつ

親子でつなぐ

- ◆親子で自宅の将来を考える“親子シート”の作成
- ◆親から子供へ手紙をおくる
- ◆将来手紙を読み返したときに家族で話し合うきっかけに！

PROCESS

